

2009年8月

**大幸薬品、台湾（屏東地区など）に胃腸薬、『セイロガン糖衣A』6,000個を寄贈
—台風8号による被害で、被災地の衛生環境 悪化が懸念—**

大幸薬品株式会社（本社：大阪府吹田市内本町三丁目34番14号、代表取締役社長：柴田 仁、以下 大幸薬品）のグループ会社である大幸薬品股份有限公司は2009年8月26日、下記のとおり、止瀉薬（下痢止め）『セイロガン糖衣A』6,000個を、台湾屏東県政府を通して台湾（屏東地区など）に寄贈いたしました。

台湾では8月上旬に発生した台風8号により各地で甚大な被害が出ており、台湾全体でこれまでに数百人以上の死傷者、不明者がでているなど、深刻な事態が続いております。

被災地では道路の寸断による支援物資の遅れや土石流による断水が発生し、また日中は30℃を越える日が続いています。このような状況下において、衛生環境の悪化に伴う食中毒などの感染症流行も懸念されており、復旧支援を待つ方々への健康対策は最優先事項であり、今回の寄贈を決定いたしました。

今回の『セイロガン糖衣A』の寄贈は、衛生環境の悪化を危惧した現地台湾の、当社グループ会社大幸薬品股份有限公司（本社：6F-2, No. 9, Sec. 2, Jhongshan N. Rd., Taipei City, Taiwan, R.O.C、董事長 柴田 高）から提案されたものです。『正露丸』は、台湾を含め世界各国で使用されており、食あたり・水あたりをはじめとした下痢の症状に有効です。『正露丸』の姉妹品である『セイロガン糖衣A』が、被災地の方々の健康管理に役立つことを願っています。

被災者の方々には謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

記

■止瀉薬寄贈の概要

- ・寄贈製品 : セイロガン糖衣A (24錠入り)
- ・個数 : 6,000個
- ・預け先 : 台湾屏東県政府
- ・寄贈日 : 2009年8月26日

以上